



①	杉		
②	一出シ桁	仕上	二 長
③			
④	クリ		
⑤	一敷居	"	"
⑥			
⑦	クリ		
⑧		"	"
⑨	一台輪	○	"
⑩		⤿	"
⑪	一貫木	二	
⑫			
⑬	一杉はり		
⑭			
⑮	一垂木	二	
⑯			
⑰	一はなこまい		
⑱	一はふ	■	■
⑳		■	■
㉑			

解説のヒント 以前の問題で取り上げた、屋敷の図面の続きです。

一度取り組んだ方にとっては簡単に感じるかもしれませんが。この資料の作成者(一書いた人)の筆跡や文字のクセなどが頭に入っているからです。

しかし、どうやら同じ字を同じようにくずさずに書くのがこの資料の作成者のやり方ようです。油断することなく、冷静に読み進めていってください。

さて、今回も数字や単位がたくさん登場します。これまでの課題で数字や単位についての知識がかなり頭に入ってきているはずですから、それらを活用しましょう。

また、書き方がパターン化されていますから、同じ部分には同じ内容の事柄が書かれていると推測して解説すると、さらに簡単に解読できるでしょう。

あとは、建築に関係のある資料ですから、全体を通して建築にまつわる漢字や熟語が多いのも特徴です。

お名前またはペンネーム

(添削をご希望される場合は、「お名前またはペンネーム」をご記入の上、閲覧室カウンターにご提出ください)

座学講座のお知らせ

於研修室、各回定員18名、要申込。 7月5日(日) 12日(日) 19日(日) 23日(木)、10時30分〜12時(午前の部) / 13時30分〜15時(午後の部)、※午前と午後は同じ内容です。お申し込み時にご希望を伺います。